

モデルプラン

スケジュール、目的、課題にあわせ、個別にご相談に応じてご提案いたします。ご検討段階からぜひご相談ください。
※適した時期設定もご提案いたします。

例) 2泊3日スケジュール

DAY 1 直島の活動について学び、自然と共生するアートを体験しよう

DAY 2 アートプロジェクトの役割について考えアイデアを提案しよう

DAY 3 考えたことを仲間とシェアして視点を広げよう

9:00		朝食	朝食
		鑑賞 「李禹煥美術館」 スタッフと対話型鑑賞	プレゼンテーション ディスカッションやフィールドワーク
12:00		昼食	昼食
	直島・宮浦港にて集合	本村エリア：オリエンテーション	直島・宮浦港にて解散
15:00	オリエンテーション	グループフィールドワーク	
	レクチャー ベネッセアートサイト直島について	グループワーク テーマに合わせたプレゼンボードの作成	
	鑑賞「ベネッセハウス ミュージアム」 スタッフと対話型鑑賞		
18:00	屋外作品 自由鑑賞		
	夕食	夕食 直島銭湯体験（希望者のみ）	
21:00	宿泊場所へ移動、入浴	宿泊場所へ移動	
	就寝	就寝	

研修、社会人の学びの場、修学旅行および探究学習 にご担当のみなさまへ

学校・企業・団体向けの学びの場づくりと教育旅行についてのご提案

学校での行事、学年活動や探究活動や修学旅行をはじめとする教育旅行、そして社会人をはじめ多様な場向き合う課題への対応や研修は、社会を取り巻く環境変化が様々な生じてきているなか、ますますその重要性が増えています。またその場の具体化には多くの工夫や準備とともに、参加者がその場を通して自ら気づきアウトプットしていくための構成要素がさらに求められてきています。私たち、ベネッセアートサイト直島はみなさまのご要望や抱えられている課題に向き合い、学校や企業、団体のみなさまの活かしていただける学びの場の提供をご提案いたします。ご覧いただき、ご興味いただけましたらぜひお気軽にご相談ください。意図や目的にあわせた検討をおこない、そのご要望に寄り添った場を個別にお応えして参ります。どうぞご検討いただきたくよろしくお願いいたします。

ベネッセアートサイト直島 | 公益財団法人 福武財団 | 株式会社直島文化村 | (株)ベネッセホールディングス 本社・直島統轄部



こんな話を
お聞きします

答えを求める学習になりがちで、その背景やプロセスに目がむきにくい。

学んだことが自身のキャリアを深めることにつながっていない。

生徒が成長したと実感を得る機会が限定的となっている。

修学旅行や校外学習等で知識習得に適しているが、さらに学びを深める場を検討したい。

教育旅行、探究学習などの学びを深める場の働きかけかたに苦労している。

草間彌生「南瓜」1994年

ご検討スケジュールと経費

ご来島を予定される希望時期にあわせ、事前のご検討段階からぜひご相談ください。目的や含めたい内容のご要望にあわせ、具体的な内容を検討いたします。



計画により必要となる経費

- ・交通費
- ・宿泊費
- ・プログラム企画料
- ・アテンド料（作品ご案内、ツアーガイド料、プログラムファシリテーション）
- ・その他

※計画により必要な費用や金額も異なるためお気軽にご相談ください。
※事前に関心を高めるためのオンラインレクチャーの実施など、目的や全体のご指導計画にあわせてスケジュールと計画を検討ご提示いたします。

プログラムの特長

「ベネッセアートサイト直島」を通してご提供できること

考える環境の提供

- 現代アートによる自由な解釈
- 関係性の広がりによる視点の多様さ
- 思考と体験が途切れないストーリー性
- 対話の質の向上
- 理論+実践

- ・ものをよくみる観察力、自分で考える思考力、他人の解釈を認める共感性、複数の視点を得ることで自分の考えを深め捉え直す経験が得られます。
- ・瀬戸内という場所を通じた実践や作品を通し、自然・生活・近代化の課題・固有の文化・アート以外の分野など広がりある関係性を提供できます。
- ・複数の多様なアートプロジェクトがあり、宿泊も含め時間をかけて反復・内省することで、思考を深め、普段考えない範囲まで思いをめぐらせることができ、質の高い対話や学びの機会となります。

事例レポート（ベネッセ教育情報サイト）
<https://benesse.jp/search.html?k=ベネッセアートサイト直島>



テーマ例

自己理解・将来の方向性

- ・自分にとって大切なものはなにか
- ・自分の価値観を知る

答えがない、答えが一つでない問いへの向き合い、「探究」、参加者の感じる課題や前向きな学びをテーマとしたご相談もいただけます。

社会貢献・ESG・SDGs

- ・自分と地域・社会とのつながり方
- ・コミュニティのありかた、よく生きるとは

地域との協働、SDGs や ESG をテーマとしたご相談もいただけます。

STEAM・表現・制作

- ・アートの役割とはなにか
- ・共感性、創造力、表現力を養う

「ART（アート）」を明確に位置付けた、STEAM教育をテーマとしたご相談もいただけます。



ベネッセアートサイト直島(直島・犬島・豊島)のご紹介

ベネッセアートサイト直島は、瀬戸内海の島々でアートプロジェクトを展開している活動の総称です。アートを鑑賞していただくことだけでなく、日常の喧騒から離れた島という環境で普段とは違う時間の流れの中でアートと向き合い、自分にとっての「ベネッセ=よく生きる」とは何かを考えていただく場になることを目指しています。そのために、自由な解釈を導く現代アートを中心に、自然・建築・歴史・文化・人々の営みなど周りの環境と豊かな関係性を感じられる作品が選ばれており、アーティストがそれぞれの場に合わせた構想し滞在制作したものも多くあります。アート作品は様々な場所に点在しており、歩くこと、眠ること、考えること、すべてが鑑賞体験に繋がっています。



直島 草間彌生「南瓜」 写真：安斎重男

直島 地中美術館 写真：大沢誠一

犬島 犬島精錬所美術館 写真：阿野太一

豊島 豊島美術館 内藤礼「舟型」2010年 写真：森川祥



ベネッセアートサイト直島
<https://www.benesse-artsite.jp/>

学びとしての場の重要性+その前後の活動との提案

知識の習得、メディア・データからの認知、分析手法の獲得

授業、レクチャー、メディアを通して知識や知見を手に入れる

自分の関心あるデータの収集分析、
自分なりに形づくる「できる」成功体験

自分なりの興味・関心に基づいて学習し、
できる・おもしろいを体験する

答えがないもの見て気づき、言語化する、
語り合いを通じ他者の考えとの差異を認識する

異なる価値観や考え方に触れ、気づき、語り合いを通じて学ぶ
ベネッセアートサイト直島の場を通して有効に促す

自身の変化に向き合い意味付けする
自分事とし行動したい意欲につなげる

内省を通じて、自分の意識変化や行動欲求へとつなげる

参加者にとって次のような学びのステップとして提供できます。

- ・研修、修学旅行、教育旅行において、知識や体験習得にとどまらない内省し考えを深める場
- ・学校での探究活動への適用、生徒自らの思考力醸成
- ・参加者の意識変革や協働的思考の修養
- ・地域協働の具体事例として考えを深める場としての適用
- ・答えのないものを前に自分の考えを言語化する体験
- ・異なる見方をもつ他者との語り合いを通じ自身の価値観に向き合う体験



社会人向けの研修プログラムツアー例



小学校の研修プログラムツアー例



高等学校の研修プログラムツアー例

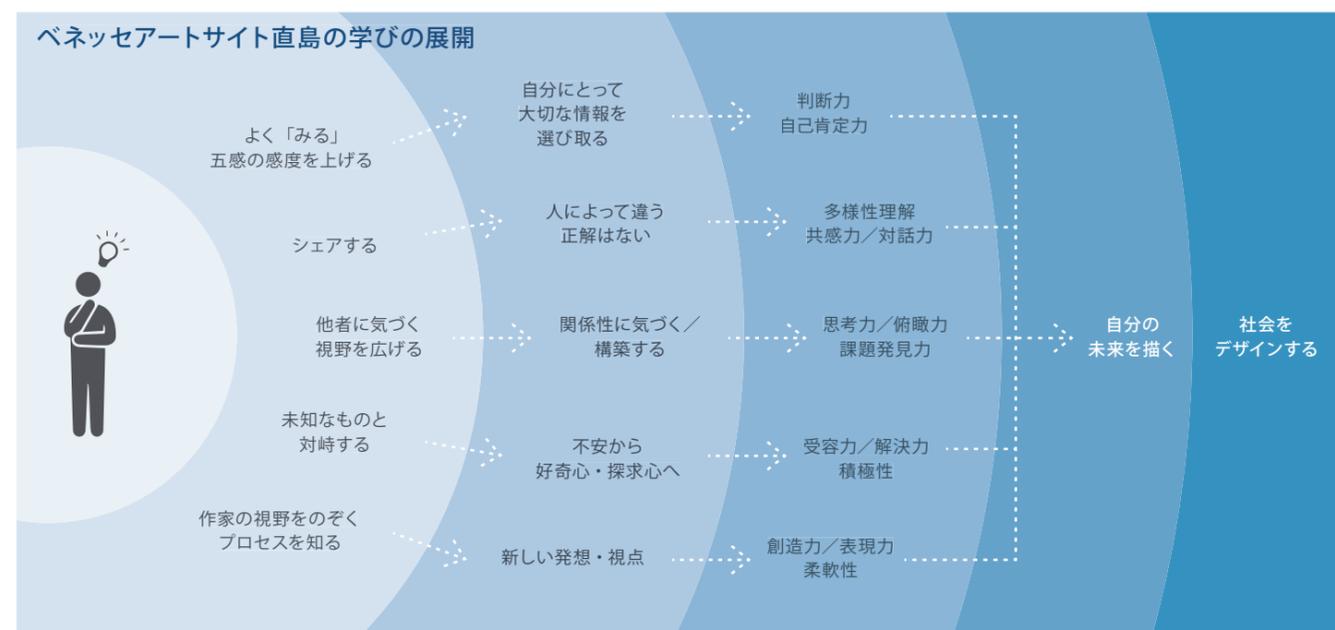


高等学校の研修プログラムツアー例



小学校の研修プログラムツアー例

体験を通じた思考のプロセス



プログラム構成要素

参加者のテーマや行程、課題に寄り添ってカスタマイズし、プログラムに構成要素として含めご提示いたします。

